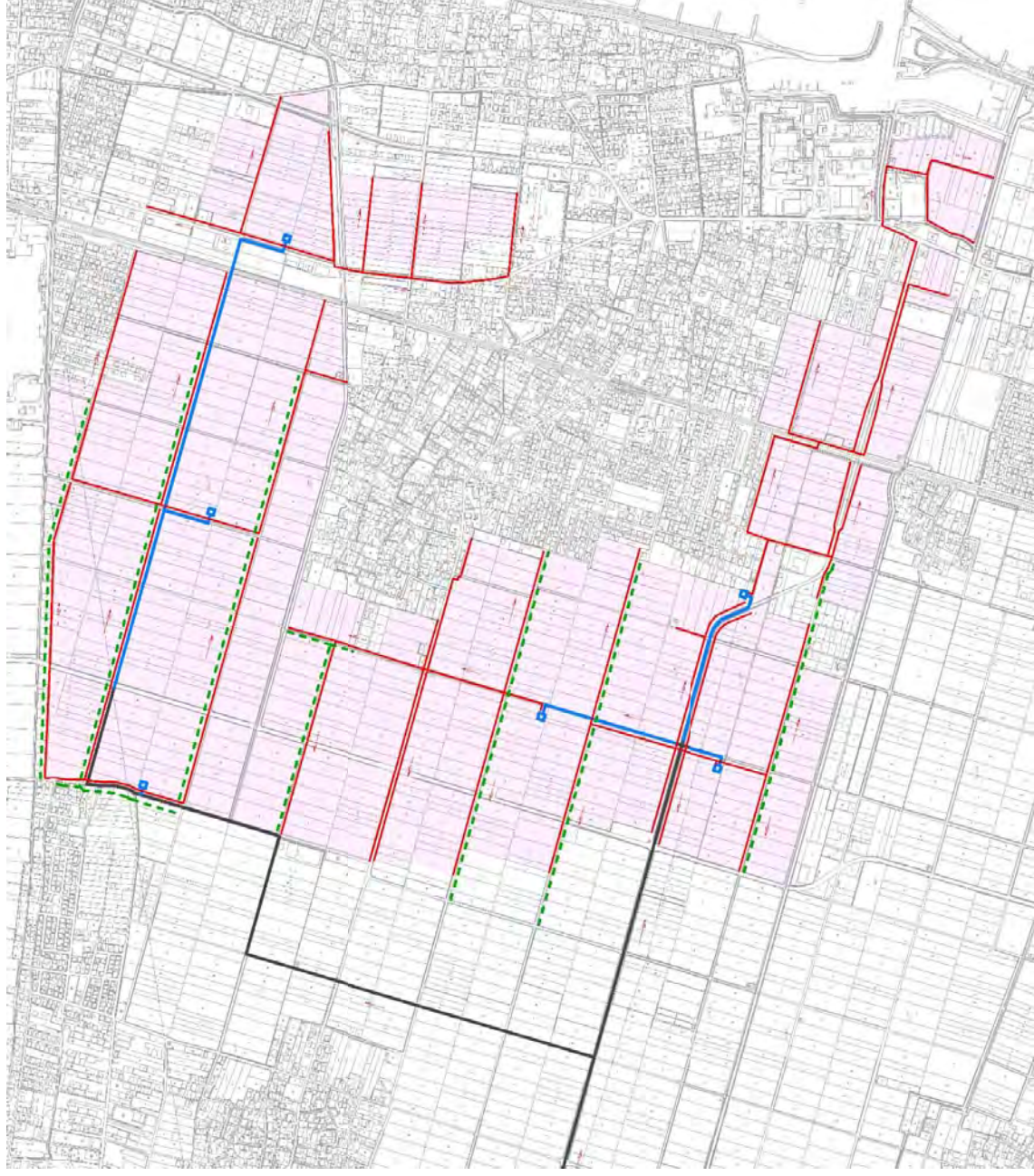


地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業			地区名	すずかがわえんがんはちき 鈴鹿川沿岸8期
関係市町村	みえけん すずかし 三重県鈴鹿市			事業主体	三重県
事業目的	本地区は、水稻を中心に小麦、はくさい、大豆を組み合わせた営農が展開されている。地区内の農地の用水路は、開水路であるため、水管理に多大な労力を要するとともに、農道は幅員3.0m程度と狭幅であることから、効率的な営農ができない状況にある。 このため、本事業により用水路のパイプライン化や農道の拡幅を行うことにより、水管理の省力化等、生産効率の向上を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、地域農業の持続的な発展を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期	
	167 ha	407 戸	1,090 百万円	平成27～32年度	
	主要工事	用排水路 19km 農道 6km			
	関連事業	該当なし			
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B／C	算定方式	
	2,205百万円	2,043百万円	1.07	総費用総便益方式	
概要図	別添のとおり				

出典: 鈴鹿川沿岸8期地区土地改良事業計画概要書(三重県農業基盤整備課作成)

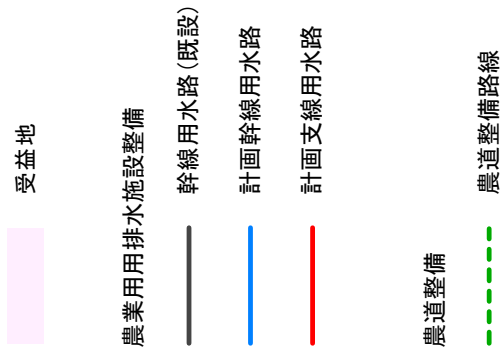
豐業競爭力強化基礎整備事業(農地整備事業) 鈴鹿市沿岸8期地区



圖置位巢



凡例



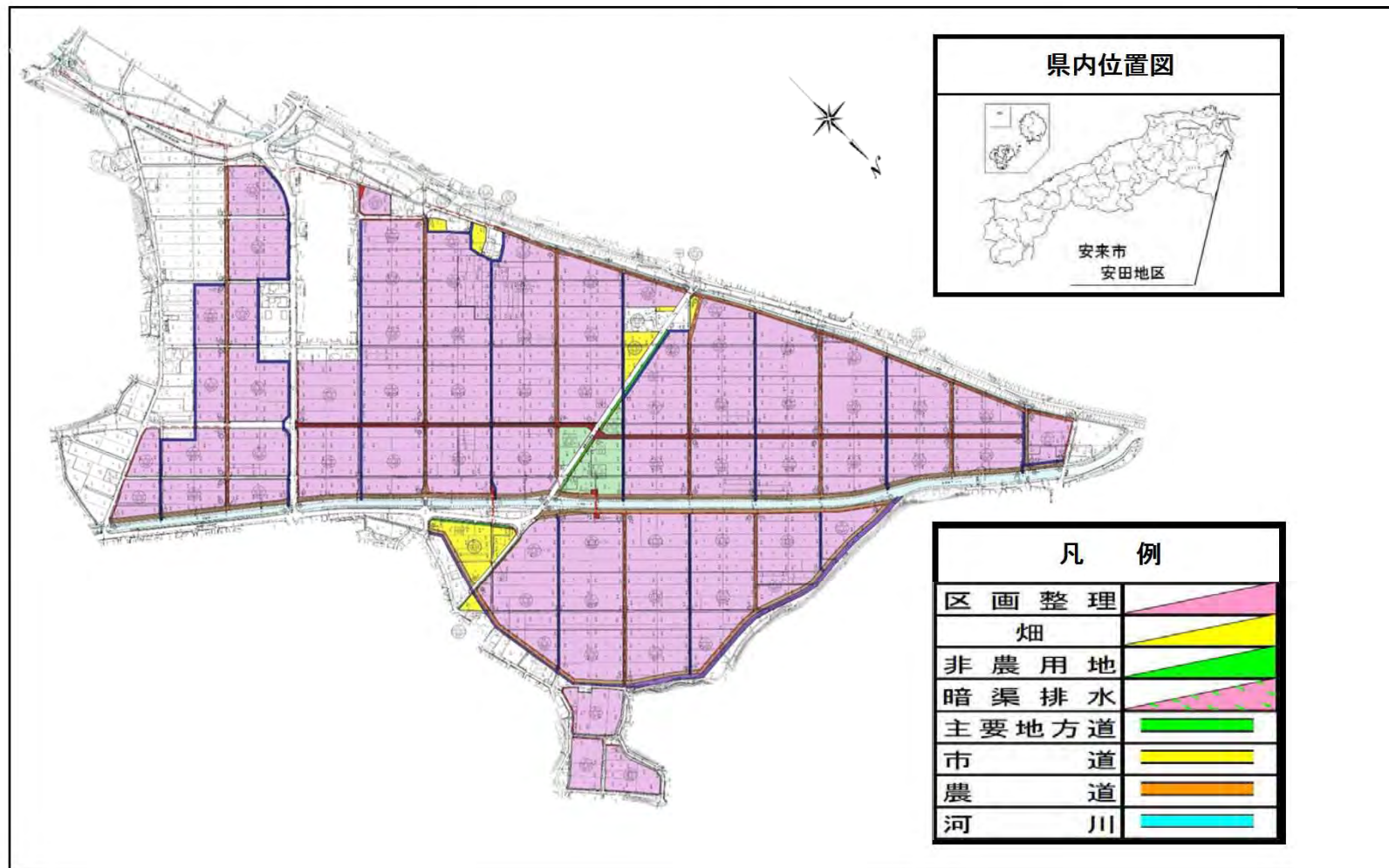
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	やすだ 安田
関係市町村	やすぎし 島根県安来市		事業主体	島根県
事業目的	本地区は、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の農地は、昭和27年～28年に整備されているものの、区画は10a程度と小区画であり、耕作道路の幅員も2.0m程度と狭小であることから、大型機械の通行が困難な状況である。また、用排水路は大半が土水路で、維持管理に多大な労力を要していることから、営農に支障をきたしている。 このため、本事業によりほ場の大区画化、耕作道路や用排水路の整備を実施することにより、本事業を契機に設立される農業生産法人への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	57ha	84戸	1,836百万円	平成27年度～32年度
	主要工事	区画整理 57 ha 用水路 0.7km		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,011百万円	1,700百万円	1.18	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：安田地区土地改良事業計画概要書（島根県農林水産部農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 安田地区



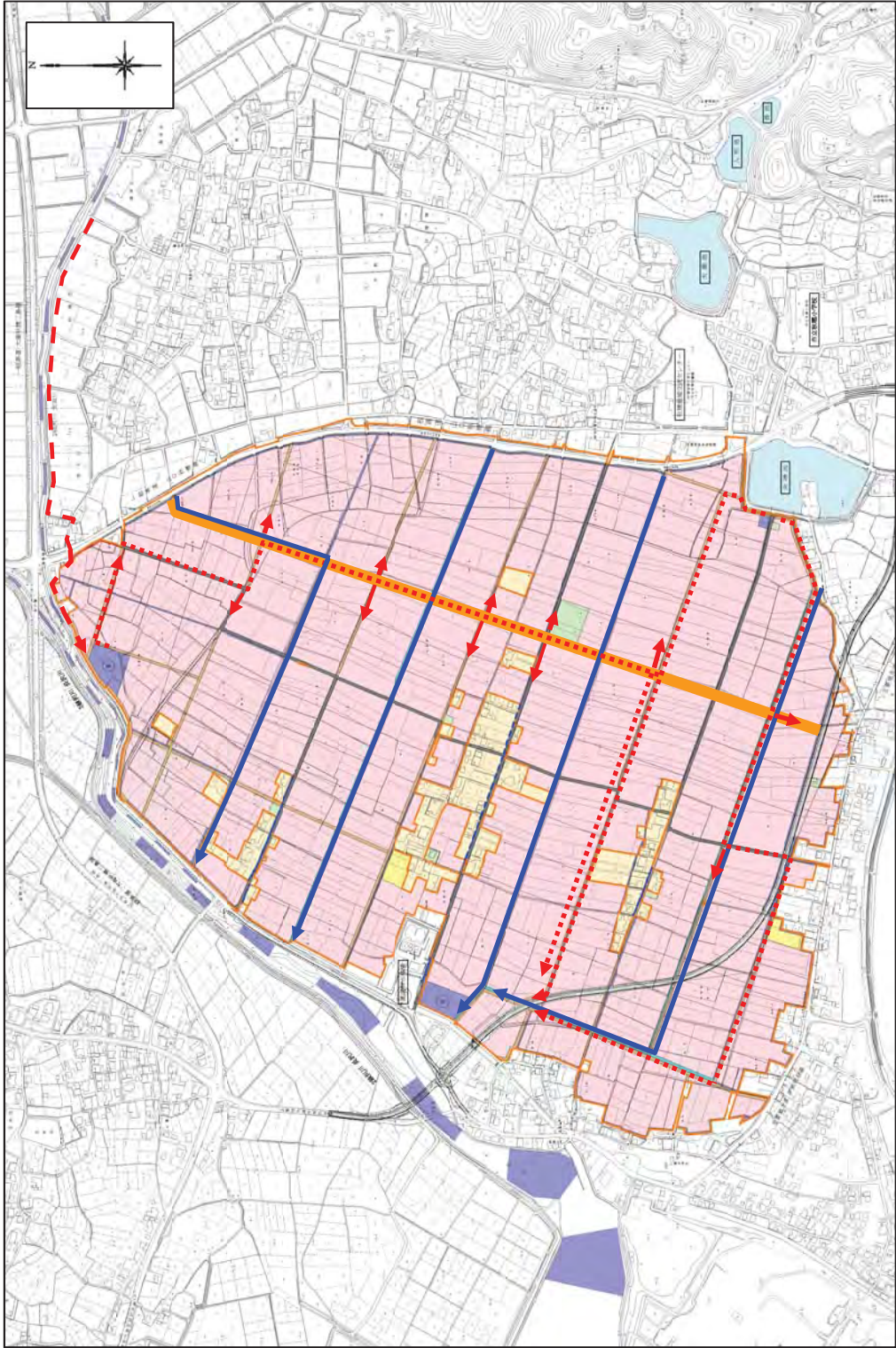
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	くろかた 黒潟
関係市町村	やまぐちし 山口県山口市		事業主体	山口県
事業目的	本地区は、水稻を主体とした営農が展開されている。 地区内の農地は、江戸時代（1692～1696 頃）に干潟に造られた干拓地であり、区画形状は比較的整形であるが、区画が 30a 程度と小区画であることから、大型機械の導入等の妨げとなっている。 このため、本事業により農地の大区画化を行うことにより、大型機械の導入による生産性の向上等を図るとともに、新たに設立される農業生産法人への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	133ha	235 戸	3,381 百万円	平成 27～32 年度
	主要工事	区画整理 133ha		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,002 百万円	3,823 百万円	1.57	総費用総便益比方式
概要図	別図のとおり			

出典：黒潟地区農業競争力強化基盤整備計画概要書（山口県農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 黒潟地区

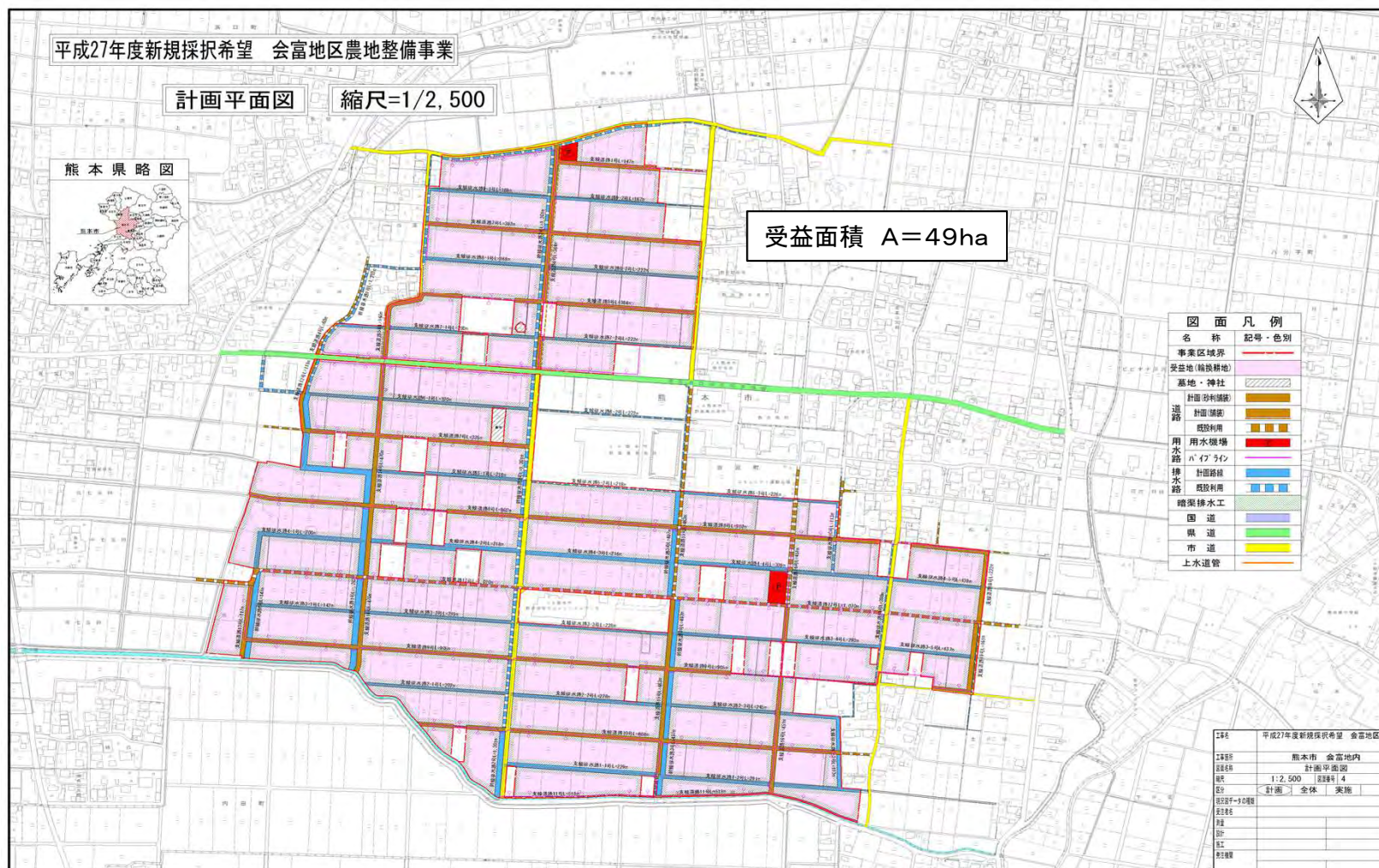


凡 例	
記 号	事 項
	ほ 場
	ほ 場（畑）
	非 農 用 地
	幹 線 道 路
	支 線 道 路
	管 理 道 路
	幹 線 排 水 路
	支 線 排 水 路
	幹 線 管 水 路
	既 設 利 用 水 路
	暗 渠 排 水
	貯 水 池

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業	地区名	あいどみ 会富	
関係市町村	熊本県 ^{くまもとし} 熊本市	事業主体	熊本県	
事業目的	本地区は、熊本市の西部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の農地は未整備で、農道が狭く用排水兼用となっており、畑作物の導入も含め効率的な営農の支障となっている。また、農家の高齢化などから農村集落としての存続を含めた危機感が高まっている。 このため、本事業により生産基盤整備を行い、将来の農業生産を担う中心経営体に対する農地集積を一体的に行うことで、効率的かつ安定的な営農を確立し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	49ha	133戸	1,356 百万円	平成27～32年度
	主要工事	区画整理 49ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,996百万円	1,562百万円	1.27	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：会富地区土地改良事業計画概要書（熊本県農村計画課作成）



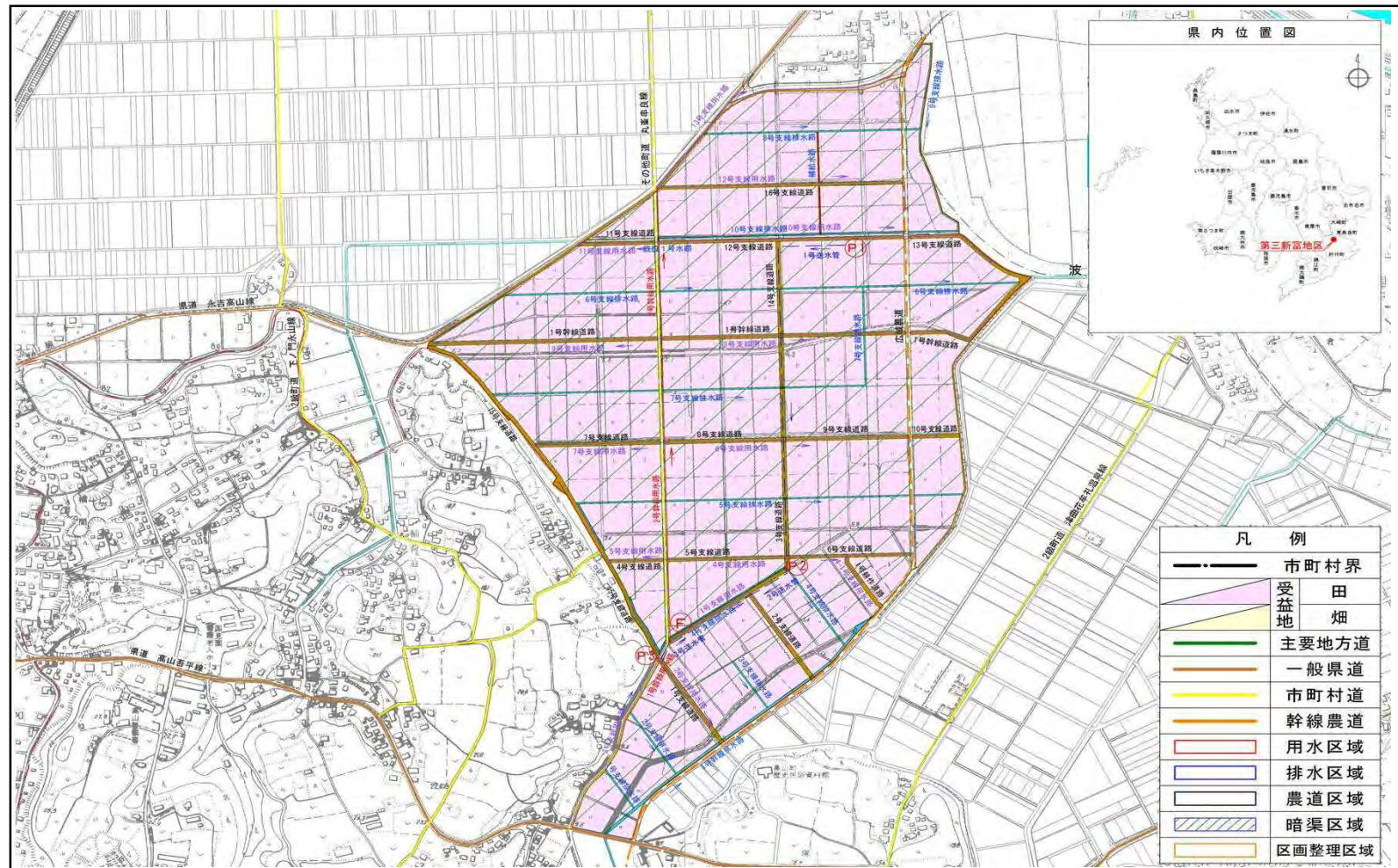
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	だいさんにいとみ 第三新富
関係市町村	鹿児島県 ^{きもつきぐんきもつきちよう} 肝属郡肝付町		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、鹿児島県大隅半島の南東部に位置し、肝付町内を流れる肝属川沿いに広がる肝属平野の南西部の水田地帯で、水稻を中心とした営農が展開されている。地区内の農地は、明治末期に耕地整理により整備が行われているが、現在の整備水準では、近年、水田営農に必要である大規模化及び水稻以外への作物転換に対応することが困難な状況となっている。 このため、本事業により水田の大区画化及び汎用化、用水のパイプライン化等の整備を行うことで、効率的な営農による安定的な農業経営を確立し、本地域の農業競争力強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	76ha	289戸	1,688百万円	平成27～34年度
	主要工事	区画整理 76ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,036百万円	2,281百万円	1.33	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：第三新富地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 第三新富地区



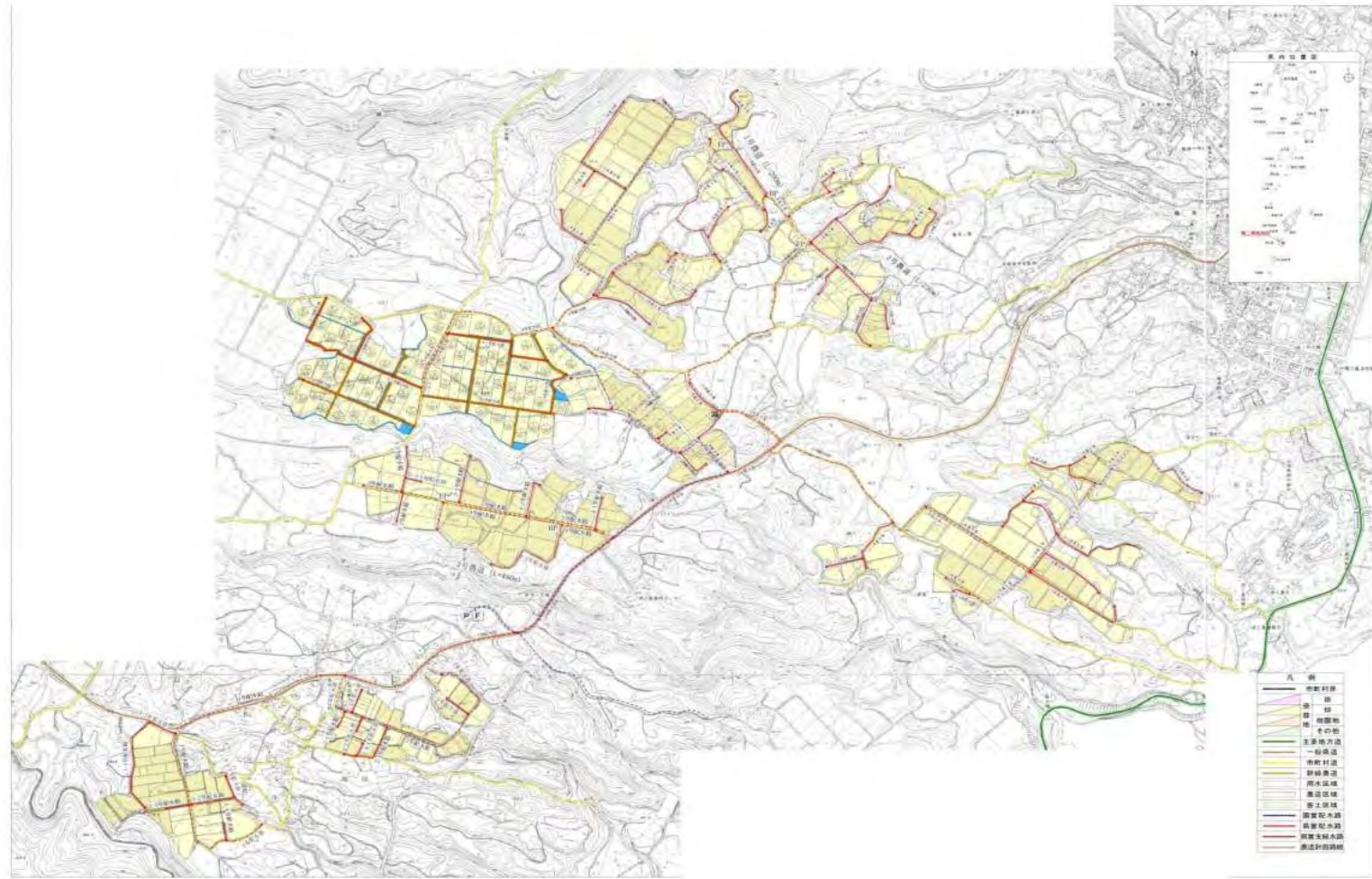
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	だい に みなみかめ 第二南亀
関係市町村	鹿児島県大島郡徳之島町 おおしまぐんとくのしまちよう		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は大島郡徳之島町の南部に位置し、マンゴーやさとうきび等の畑作物を中心とした営農が展開されている。 地区内の農地は、県営畑総事業及び団体営基盤整備等により区画整理が実施され、営農条件は改善されたが、離島という立地条件や降雨の偏りが大きく干ばつや台風による塩害を受けやすく、天候頼みの不安定な農業経営を強いられている。 このため、本事業により国営かんがい排水事業による基幹的水利施設の整備に合わせて、末端の畑地かんがい施設を整備することで、農業の生産性向上、農地の流動化による規模拡大と担い手農家の育成を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	110ha	121戸	2,209百万円	平成27～33年度
	主要工事	畑地かんがい 110ha 農道 1km 客土 43ha 区画整理 23ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 徳之島用水地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,206百万円	3,920百万円	1.07	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：第二南亀地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 第二南亀地区



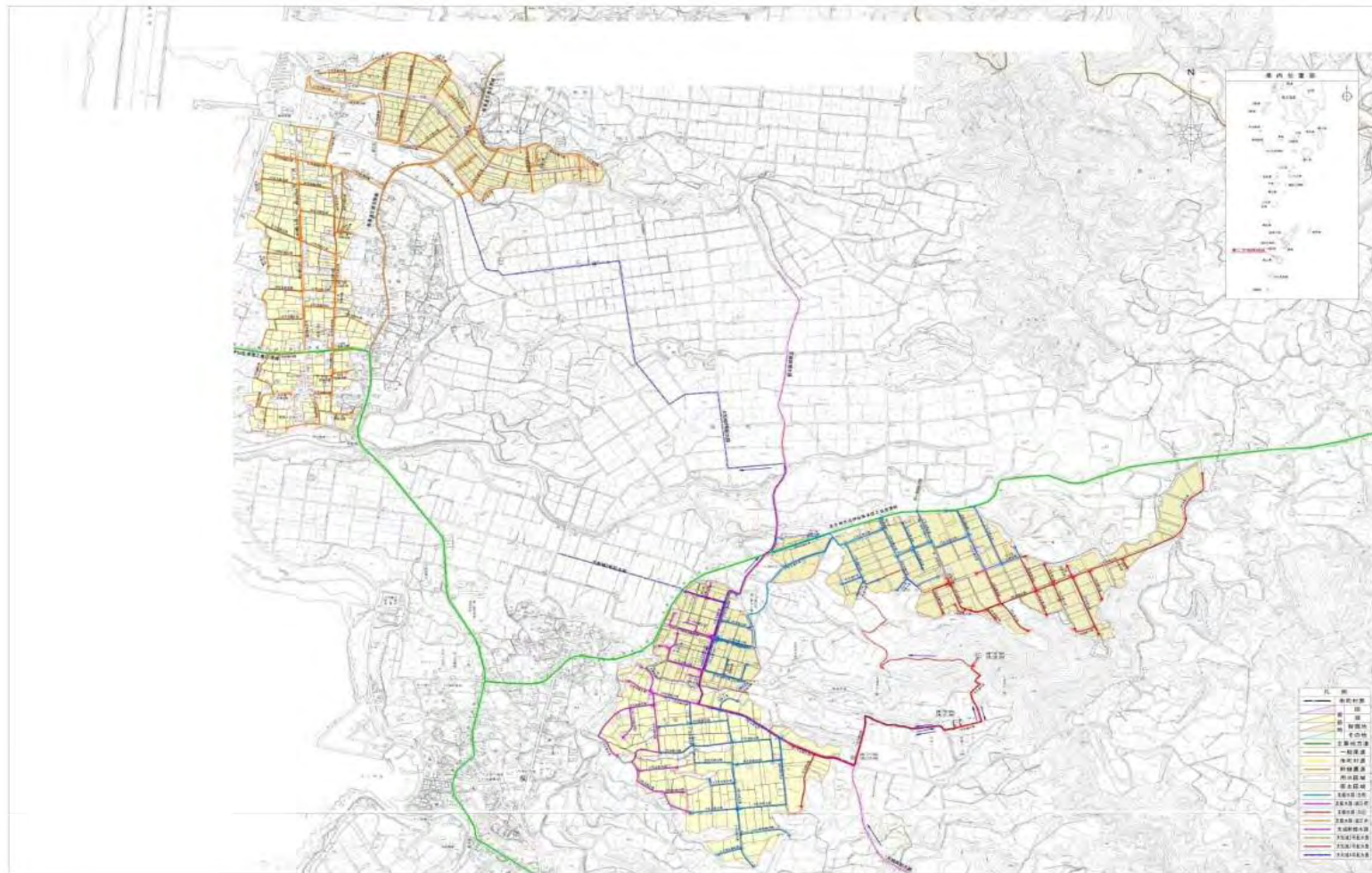
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	だいにやまとぐすく 第二大和城
関係市町村	鹿児島県大島郡天城町 おおしまぐんあまぎちょう		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、徳之島の北部に位置し、マンゴーやさとうきび等の畑作物を中心とした営農が展開されている。 地区内の農地は、過去の畑総事業により区画整理が実施され営農条件は改善されたものの、水源が乏しく、また年間を通じて畑作に必要な安定的な降雨が不足しているため、干ばつ被害を受けやすく農業の生産性及び農業経営の安定に支障を来している。 このため、本事業により国営かんがい排水事業による基幹的水利施設の整備と一体となって末端の畑地かんがい施設を整備し、農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	153ha	366戸	1,924百万円	平成27～33年度
	主要工事	畑地かんがい 153ha 客土 55ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 徳之島用水地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,662百万円	4,282百万円	1.08	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：第二大和城地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 第二大和城地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	さきばる 崎原
関係市町村	鹿児島県大島郡伊仙町 おおしまぐんいせんちょう		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、さとうきびを基幹作物として野菜類や飼料作物等を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の基幹水利施設は、現在、国営かんがい排水事業により整備されているものの、末端の畑地かんがい施設は未整備であることから、干ばつ被害を受けやすく不安定な農業経営を強いられている。 このため、本事業により国営かんがい排水事業と一体的に末端の畑地かんがい施設の整備を行うことにより、農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	149ha	190戸	2,174百万円	平成27～33年度
	主要工事	畑地かんがい 149ha 区画整理 21ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 徳之島用水地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,992百万円	4,552百万円	1.09	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：崎原地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 崎原地区

